



経済金融活性化特区・
情報特区の企業と雇用
令和5年1月末現在

企業数 46社
雇用者数 1,229人

特区で働こう!

『TSUNAGU CITY 2023 in NAGO』 『名護市情報通信・金融関連企業招聘セミナー2023』



対談後に記念撮影

今月は、1月に開催した「TSUNAGU CITY 2023 in NAGO」名護市情報通信・金融関連企業招聘セミナー2023についてご紹介します。

◇TSUNAGU CITY 2023 in NAGO
名護市が金融業務特別地区、情報通信産業特別地区に指定され20年となる節目に、デジタル技術を通じて名護の未来を体感できる企業誘致促進イベントとして「TSUNAGU CITY 2023 in NAGO」を1月20日、21日に名護市民会館で初めて開催しました。

初日は、北海道日本ハムファイターズゼネラルマネージャー稲葉篤紀氏と渡具知武豊名護市長の特別対談、2日目は河野太郎デジタル大臣のオンライン特別講演が実現。そのほか県内外の有識者によるパネルディスカッションなどを開催しました。オン

ライン視聴を含め、ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。



Gaming英会話でマイクラやフォートナイトに挑戦!

展示会場では、デジタル技術を体感できるさまざまなブースが設置されました。ゲームで使う英語を学び実践する「Gaming英会話」では、約150人の子どもたちがゲームを通じてデジタルを体験しました。どのスポーツが向いているかをAIで判断する「DigSports」では、子どもから大人まで夢中になって体を動かし、自分に向いているスポーツが分かると驚いたり、納得した様子を見せました。その他、YouTube体験コーナーやプログラミングでロボットが動く「あるくメカトロロウイゴ」なども人気でした。

会場にはキッチンカーが並び、最終日には音楽フェスも同時開催。参加者全員が音楽でつながり、名護の夜を熱く盛り上げました。来年も開催を予定していますので、ぜひお越しください。

◇企業招聘セミナー

1月19日から21日まで「情報通信・金融関連企業招聘セミナー」を開催しました。

このセミナーは、県外の情報通信・金融関連企業の皆さまをお招きし、特区関連施設や教育機関の視察、立地企業との意見交換をとおして名護市におけるビジネス展開をイメージしていただき、名護市への具体的な進出の契機となることを目的としています。今回は7社から10人の方にご参加いただきました。

1日目は地域の教育機関である国立沖縄工業高等専門学校と公立大学法人名城大学の視察を行いました。

2日目は名護市が整備した特区関連施設である名護市マルチメディア館とみらい155号館の視察を行い、ビジネス環境をご覧いただきました。



特区関連施設を視察

意見交換会には、名護市への進出を検討する企業が持つ疑問を解消するため、沖縄県・名護市・ハローワーク名護・既に進出している企業が参加しました。既存進出企業からは、名護市へ進出した経緯や業務内容、進出して良かったことや課題などをご紹介いただきました。

セミナーを終え、参加者からは「名護市の魅力を体験するよい機会になった」「進出企業から直接話が聞けてよかった」というご意見が寄せられました。

ご意見・ご感想をお寄せください

地域経済部 商工・企業誘致課 企業誘致係
TEL.53-7530 FAX.53-7522
特定非営利活動法人NDA
TEL.55-3333 FAX.55-3332
メールアドレス:info-nda@nda.city.nago.okinawa.jp

お問い合わせ先

WEBでも 情報発信しています!

■ NDAホームページ
<https://nda.city.nago.okinawa.jp/>
■ 地域経済部 商工・企業誘致課 企業誘致係
<https://www.city.nago.okinawa.jp/soshiki/chiiikikeizai/shoukoukigyoyuuchi/>

